

2016 年度 ボランティアセンター活動報告

学生によるボランティア企画活動

創立 25 周年記念式典での募金活動

鈴鹿医療科学大学創立 25 周年記念式典において、本学ボランティアセンターの学生による国境なき医師団および日本赤十字社への義援金支援の呼びかけを行いました。集まった義援金は、医療・人道援助活動と熊本地震被災地復興のため全額寄付させていただきました、後日この活動に対し、国境なき医師団より感謝状をいただきました。

皆さまのあたたかいご支援、ご協力ありがとうございました。



熊本地震義援金募金活動



学生の「医療・福祉を志す学生として、被災地復興と被災者救援のためにできる限りの支援を行いたい」という思いから、募金活動において熊本を支援したいと企画が上がったため、近鉄四日市駅北口ふれあいモールにて義援金支援活動を行いました。熊本復興のために、被災地での活動以外にも今ここに居る私たちに何ができるのかを考え、呼びかけました。私たちの声に耳を傾け、歩み寄ってくださった沢山の方に感謝いたします。

白子キャンパス亀池清掃

学内環境に目を向け、清掃活動を通してボランティア活動についての理解を深めること、生態系の維持・環境整備を目的とし、白子キャンパス亀池の清掃を行いました。底も見えず亀がどこにいるのかもわからない状態でしたが、清掃後には亀の泳ぐ姿がよく見え、学生もすっきりとした表情でした。



2016 年度 ボランティアセンター活動報告

イルミネーション点灯式（地域参加型）

「～夢に光を、心に光を！市民の皆様と共に～」というテーマを掲げ、白子キャンパスにてイルミネーション点灯式を行いました。今年で8回目の開催、今回は初めて白子キャンパスで行いました。イルミネーションの灯りのもと、サラナ保育園の園児によるハンドベル演奏やパール三重合唱団による素敵なコーラス、ホットドリンクのサービス、バルーンアートなど、大盛況の点灯式となりました。また、学生による『NPO 法人 三重難病連』への募金活動も行い、皆さまから温かいご支援をいただきました。

これからも地域の方々との交流を大切にし、大学に気軽に足を運んでいただけるよう、様々な企画をしていきたいと思います。



その他 継続的活動



11月～ 学外 清掃活動

毎日無事に通学できていることに感謝の意を持つとともに、学生だけでなく地域の方々も今後も安全に交通できるよう考えながら大学周辺の清掃活動を行いました。タバコの吸殻や缶ビール、色々なゴミが落ちていることに残念な思いを抱きながらも、袋いっぱいゴミを集めた学生たちには充実感があつたようです。

拾うゴミが無くなる日まで、地域の清掃活動を行っていききたいと思います。

8月～ 医療栄養学科を中心として玉城町の葡萄園と連携

度会郡玉城町にある農園「旬菜 野の花亭」と本学が連携し、葡萄畑で学生が収穫・選別に関わった葡萄（デラウエア）を使用し「本学オリジナルのワイン」を醸造する計画を立てています。実際に作業をさせていただくことで、農業の厳しい面・収穫する喜びを知り、このボランティアを通して食べ物大切さを改めて学ぶことができました。

このご縁を大切に、今後も活動を続けていきます。



2016 年度 ボランティアセンター活動報告

特別養護老人ホーム『桜の森白子ホーム』との連携

『桜の森白子ホーム』とは、鈴鹿医療科学大学グループの特別養護老人ホームです。平成 28 年度より、桜の森白子ホームでの年間行事や社会貢献活動、日常的なボランティア活動への参加を積極的に行っています。ニーズと向き合い、自主性や社会性を養うことのできる場が身近にあることに感謝をするとともに、継続的な関わりをもつことで大学と施設との連携を図り、本学のオリジナリティを築き上げています。

年間行事

夏祭り

8月6日(土)夏祭りが開催され、学生約40名がボランティアとして参加しました。事前準備から参加し、当日は利用者さんに付き添いながら各ユニットの出し物を一緒に楽しんだり、屋台のお手伝いに関わりました。会場はとても盛り上がっていました。利用者さんだけでなく、ご家族や地域の方、子どもからご高齢の方まで幅広い世代との交流を持つことができ、この「夏祭り」のボランティア活動を通して、学生たちに「周りを見て積極的に自ら動く力」が生まれたように感じます。



敬老週間

9月22日(木)・9月24日(土)「敬老週間」として各ユニットで様々な活動があり、本学の看護学科・理学療法学科・臨床工学科の学生がボランティアとして、お菓子作りや散歩、レクリエーション等の活動に関わりました。初めは緊張して会話がぎこちない様子でしたが、「相手と視線を合わせてゆっくり話す」ことの大切さに気が付き、次第に利用者さんとの会話に笑顔が見られるようになっていました。

高齢者の方と接する機会が少ない・接したことがないという学生も多く、このようなボランティア活動に参加したことでとても貴重な経験ができたのではないかと思います。



2016年度 ボランティアセンター活動報告

開設1周年記念パーティー

10月10日（月）開設1周年を祝う記念パーティーが開催され、本学の学生がハンドベル演奏を披露しました。また、医療栄養学科10名も利用者さんの移動介助や付き添いのボランティアとして参加しました。

ハンドベルでは「ふるさと」「星に願いを」を演奏し、最後は演奏に合わせて「ふるさと」を合唱しました。アンコールの声もあり、会場はとても賑わいました。利用者さん、ご家族の方から「ハンドベルの音色に癒されました。また聴きたいわ」とのお言葉をいただき、学生も元気をもらいました。



芋煮会

11月6日（日）「芋煮会」が行われ、薬学科・臨床工学科の学生がボランティアとして参加しました。芋煮の調理や調理をする利用者さんの補助・移動介助・お話し相手等をさせていただきました。天候にも恵まれ、青空のもと利用者さんと芋煮を味わいながら楽しく交流することができ、学生たちがパワーをもらったように思います。

「外の空気を感じながら食べる芋煮はとても美味しく、学生さんが沢山話しかけてくれて嬉しかった」という声を聞くことができ、今回のボランティアに参加した学生の積極性・自主性を強く感じました。これからも関わりを持ち続けることで、学生がより成長していけたらと思います。

クリスマスパーティー

12月23日（金）、桜の森白子ホームにて有志学生によるハンドベル演奏を行いました。少しでも多くの利用者さんに演奏を聴いてもらうため、学生が自ら各ユニットをまわり『もろびとこぞりて』『きよこの夜』『エーデルワイス』の3曲に加え、アンコールの際には『ふるさと』を演奏しました。利用者さんから手拍子や合唱が自然と始まり、賑やかなクリスマスパーティーとなりました。拍手だけでなく、演奏を聴いて下さった方から感謝のお手紙をいただき、今後も利用者さんに喜んでいただけるような活動に参加できればと思いました。



2016 年度 ボランティアセンター活動報告

社会貢献活動

家族みまん。

『家族みまん。』とは、若年性認知症者とそのご家族のためのサロンであり、平成 28 年 4 月より施設の社会貢献の一環として位置づけ、大学生と協働で運営しています。参加された方から、サロンで活動することになったきっかけを教えていただいたり、昼食作りや卓球、合唱等の活動を通して楽しくコミュニケーションを取ることができました。大学生活だけでは関わることのできない沢山の方と触れ合い、とても貴重な経験をさせていただきました。



ホリデー子ども広場

『ホリデー子ども広場』とは、子育て中の職員を支援するための託児所です。職員や学生が 1 日子どもに関わっており、施設内の活動だけでなく近隣の公園や千代崎キャンパスの体育館で遊んだりしています。子どもたちは想像以上に元気で、ボランティアに参加した学生はハトハトになっていました。

自分の欲求を素直に表現できない子どもも居たことで、どうしたら喜んでくれるのか、どうしたら子どもにとってより良い時間になるのかを考えるきっかけになり、将来、医療人として働くうえで不可欠である“相手のニーズに合った支援をする”ことの第一段階になったのではないかと思います。



平成 29 年度に向けて

年間行事・社会貢献活動への参加だけでなく、楽器を使った“音遊び”等の活動もしていきたいと計画しています。また、学生がイベント企画を提案することもすすめていけたらと思っています。

2016年度 ボランティアセンター活動報告

学外ボランティア活動への参加

活動のあゆみ

施設・団体名等	イベント・活動名
鈴鹿市社会福祉協議会	平成 28 年 熊本地震街頭募金
城山れんげの里	城山れんげ祭
独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター	第 1 回 HIV 無料検査会
松阪市社会福祉協議会	ふれあい体育祭
三重県身体障害者総合福祉センター	2016 年ふれあいスポレク祭
エンゼル会	カレーづくり
日本赤十字社三重県支部 安全奉仕団	水上安全講習会
松阪市社会福祉協議会	「生きるを学ぶ」体験学習
介護付き有料老人ホーム アミーユ松阪	夏祭り
鈴鹿市療育センター	夕涼み会
四日市市社会福祉協議会	サマーチャレンジ 2016
東北学院大学 夏ボラ実行委員会	大学間連携災害ボランティアネットワーク 夏季集中ボランティア活動
たき児童館	たきっこキッズ（放課後児童クラブ）
鈴鹿バルーンフェスティバル実行委員会	鈴鹿バルーンフェスティバル
四日市世界糖尿病デーイベント実行委員会	世界糖尿病デー2016 in四日市
鈴鹿シティマラソン実行委員会	第 19 回 鈴鹿シティマラソン
三重県難病相談支援センター	全国難病センター研究会
三重県警察本部	若樫サポーター

等